



広報かわねほんちょう



4 川根本町

2023
No. 210

このまちがもっとも～っと好きになる

桜の下で
仲間と集う



特集
自分らしく、楽しく、年をとる

川根本町公式LINE
友だち登録はこちらから！



▶ 広報かわねほんちょうはこちら

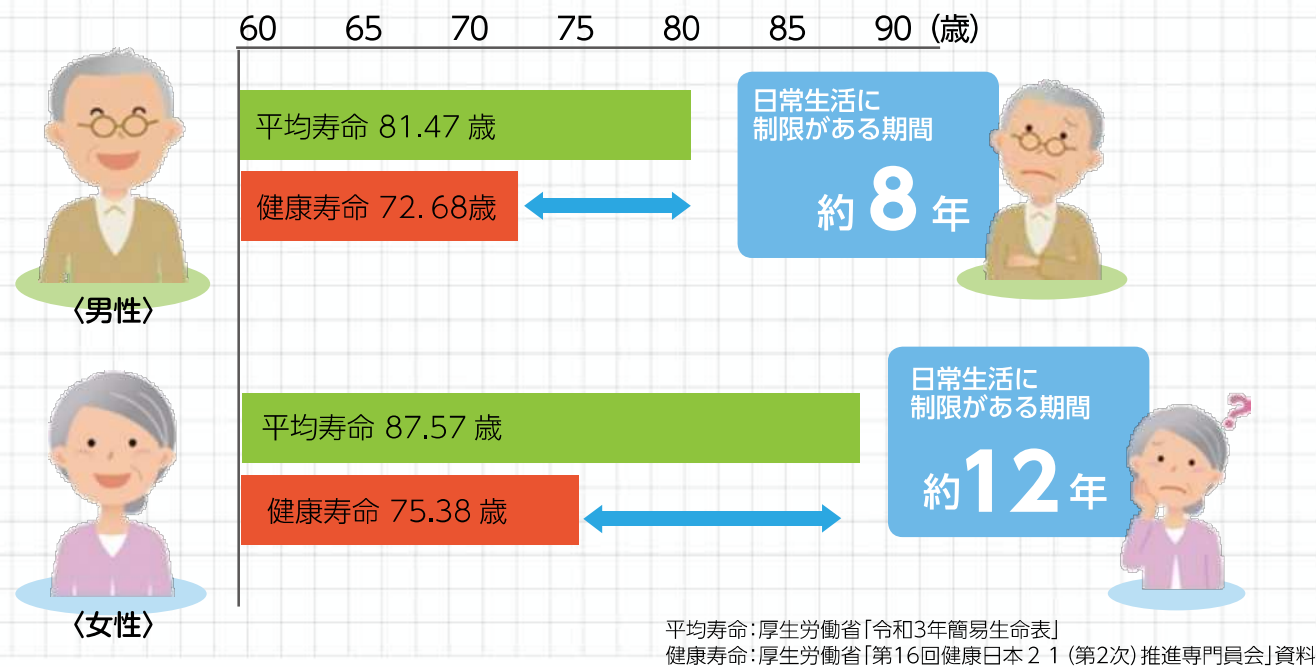
川根本町 広報紙 検索



～藤川区グラウンドゴルフチームの皆さん～

健康寿命と平均寿命の関係

- ▶ 平均寿命 … 0歳を基準にしたときの、平均余命
- ▶ 健康寿命 … 健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間



長寿大国日本のこれから

2023年には3人に一人が65歳以上の高齢者になると予想される日本。さらに、厚生労働省が発表した令和3年簡易生命表」によれば、男性の平均寿命が81・47歳、女性が87・57歳と示されました。平均寿命は、今後も医学技術の進歩や生活環境の整備などにより、延びていくと予測されています。

また、近年注目され始めている健康寿命(健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間)も、年々右肩上がりです。令和元年時点で男性は72・68歳、女性は75・38歳となっています。

ここで問題視されるのが、健康寿命から平均寿命までの期間が男性で約8年、女性で約12年もあるということ。これは、日常生活に制限が生まれ、介護や支援が必要な期間が、約8から12年間続いてしまうということを示しています。

健康上、何らかの問題を抱えていると、満足な日常生活を送ることが難しくなります。そんな状態が長く続くと、心身に大きな負担がかかるだけでなく、家族など周囲の人の生活にも影響を及ぼしてしまいます。そうならないように私たち一人一人



が自立した生活を送り、健康寿命をいかに伸ばしていくかが大切です。

健康寿命を伸ばす鍵は

町では1年を通して、食生活の改善や適度な運動、社会参加の機会の提供など、各種「介護予防事業」を展開しています。これら事業には年間約3,800人もが参加し、特に75歳以上の方が数多く参加しています。ただ、参加者の中には「もう手遅れだよ」や「若い頃に参加していればよかった」と話す方もいるように、65歳から75歳未満の方の参加率が低いことが課題とされています。

令和2年度の広報かわねほんちゅう4月号「フレイル予防で健康長寿を！」でも触れましたが、生活習慣病の予防や健康寿命を伸ばすためには、若い時から自分の生活を見直し、自身の健康状態に合わせて、できることを少しずつ始めていくことが大切です。



誰しも必ず年をとります。そして、必ず体と心の衰えと向き合うことになります。それでも「元気に、生き生きと暮らしていきたい」。誰しもそう考えると思います。

本号では、「健康寿命」を伸ばす秘訣の一つ「社会との関わりを増やすこと」に焦点を当て、町内各地で行われている介護予防事業を紹介しながら、自分らしく楽しく年をとるためには何かできるかを考えます。

自分らしく、楽しく、年をとる。



退職後の生活を考える 楽しく『セカンドライフ』を過ごす

町は、8年前から「セカンドライフ」を見つめる5日間」と題して、65歳から75歳未満の皆さんに、老後の元気な生活を考えてもらうための講習会を開催しています。この講習会は、75歳未満に対する健康診断や指導は充実している一方で、介護予防事業が少ないという町の課題を解決するために企画されたものです。

参加者はさまざまな講義やフレイル測定などを通して、介護状態にならないようにするためには何ができるのかを専門家から教わりながら、介護予防への関心を高めています。

今年初めて参加した男性は「介護予防には食生活の改善や適度な運動はもちろん、社会に参加して人と話すことが大切だと分かった。地域で行われているサロンやイベントに積極的に顔を出したい」と話しました。

講習会に参加した人の中には、ケアラーズカフェのボランティアスタッフや生活支援サービスサポート員として、活動の幅を広げた方が数多くいます。「社会参加」は介護予防には必須の要素。幾つになっても

も地域とつながりたいという方、ぜひ参加してみたいかがですか。

男性の皆さんが活躍中！

「おじさんキッチン」&「おじカフェ」

「うまくできたっけなあ！」

高郷区の生活改善センターからにぎやかな声が聞こえてきます。のぞいてみるとエプロン姿の男性たちがキッチンで腕を振るう姿がありました。

65歳以上の男性が毎月、町の管理栄養士の作ったレシピをもとに料理をしたり、ケアラーズカフェ利用者にお弁当を作ったりなどしている通称「おじさんキッチン」。定年退職後の高齢男性の集いの場として、20年前に町の保健師と栄養士が立ち上げました。

「やることもなくて家で一人であるより、みんなでおしゃべりしながら料理するのが楽しいね。新しいつながりもできるし、生活に張りが出るよ！」。そう話すのは今年からおじさんキッチンに参加した岡田吉弘さん（千頭東区）。「何か始めたい」と思っていたら、身近にきっかけが

あった。健康も意識できて、一石二鳥だよ」と笑顔で続けます。

**65歳は地域では若者
皆さんの力が必要です！**

また、おじさんキッチンのメンバーの中には、川根本町クッキングクラブ（以下、「KCC」）で活躍している方もいます。KCCは町の呼びかけに応じて作られた有志の団体で、子どもたちにおやつを作ったり、社会福祉施設の利用者と料理をしたりなどのボランティア活動を行っています。また、そば打ちや魚のさばき方を習う趣味の活動を続けています。「料理を通して気が付くことや楽しいことばかり。夢中でやっているよ」と同会長の中村博史さん（千頭西区）。「男が料理なんて」と思わずに、一緒に活動してみませんか」と話しました。

広がる活躍の場

4_ 町産業文化祭におじさんキッチンが出店。手作りのクッキーを振る舞う
5_ おじさんキッチンで会話がはずむ
6_ おじさんキッチンでケアラーズカフェ利用者にお弁当を作りました
7_ 子どもたちに手作りおやつをプレゼント



KCCのほか、地域ではさまざまな場面で男性の皆さんが活躍しています。ですが、男性の参加者が少ないことも事実です。65歳は地域ではまだまだ若者。皆さんの力を必要としている場所がたくさんありますので、『何か始めたい、地域の力になりたい、地域とつながりたい』と思っている方は、地域包括支援センターまでご相談ください。

interview ～地域とつながり、活動を続ける皆さん～



ケアラーズカフェ
スタッフ
久保進さん
(田野口区)

カフェに行くたび元気をもらえる

ケアラーズカフェが始まって7年。あっという間でした。退職後、地域包括支援センター職員に声をかけられて参加して以来、スタッフが続いています。お手伝いに行けない日があると、皆さん心配して声をかけてくれます。そんな皆さんのためにお手伝いをしていましたが、いつしか自分が楽しいからカフェに通うようになりました。

現在、男性スタッフは2名だけです。ご興味があれば一緒にケアラーズカフェでボランティア活動してみませんか。



なかむらひろし
中村博史さん(右)
(千頭西区)
おおてとしきみ
大手利公さん(左)
(奥泉区)

仲間がいるから続けられる

数年前まで、おじさんキッチンには40人くらいのメンバーがいましたが、コロナ禍もあって、今では半数まで減ってしまいました。正直、男性だと地域のサロンやケアラーズカフェなど、女性が集まる場所にはなかなか行きづらく、より地域から遠ざかってしまいます。

「男が台所に立つなんて」と変なプライドは捨てて、一度来てみませんか。定年後、一人であるよりも、私たちと一緒に料理をしながらおしゃべりして、楽しい時間を過ごしてみませんか。

セカンドライフを見つめる5日間



◀ 令和4年度は「運動」と「食生活の改善」などをテーマに全5回開催。

令和5年度も引き続き開催します



1



2

3

1_ 運動教室。頭を使いながら体を動かす参加者
2_ フレイル測定。自身の健康状態を検査
3_ ノルディックポールを使って格好良く歩く運動を实践



『うれしい・楽しい』を共有できる場所

1_ 鬼に仮装したボランティアスタッフに丸めた新聞紙をぶつけて笑顔の参加者 2_ ボールを使ったレクリエーション。的を倒すとおもしろいお題が 3_ 四季の里が出張販売。夕飯を買う利用者 4_ イスに座りながら「ちょっくら体操」。 5_ 地域のサロンでの認知症予防教室の様子

interview ~川根本町のお年寄り皆さん元気で健康的です!!~



レクリエーション
コーディネーター
小池 幸子さん
(島田市)

歌ったりおしゃべりしたりして「笑顔」を交わす 穏やかな時間が流れる場所がケアラズカフェ

ケアラズカフェやおじさんキッチンなど川根本町の介護予防事業は、地域と行政が一体となったすばらしい事業ばかりです。そんな事業に長年携われることを光栄に思っています。

高齢者の皆さんは、そんな事業にただ参加しているという受け身な様子はなく、積極的に楽しんで参加している姿が見受けられます。そんな雰囲気が生まれること自体、大きな自治体では難しいことで、川根本町のように小規模な自治体だからこそ実現しているのだと感じます。

ケアラズカフェ立ち上げ時、スタッフの方に3つのことをお願いしました。それは参加者に接するときは「にっこり笑顔」で「目を見て」

「触れ合う」こと。初めの頃はぎこちなさがありました。今では、互いに楽しさやうれしさを共有し、支え合っている様子が見られます。スタッフも高齢化していますが、楽観的にとらえると、年齢が近いので「お互い様」でよく話し、よく笑うことができます。口周りの筋肉や頭を使うことで脳が活性化し、結果的に健康の維持につながります。

また、川根本町で行われている地域のサロンに講師で呼んでもらっていますが、「今日も楽しいっけよお」と言ってもらえることが私の励みになっています。今後も皆さんの「笑顔で笑うこと」のためにこれからも、できることがあればぜひお力添えをしていきたいです。

「ほっ」と一息つける場所で 皆さんを待っています

誰もが気軽に立ち寄れて、おしゃべりや食事を楽しめる場所を目指してつくられた「ケアラズカフェ」。利用者の皆さんの平均年齢は85歳。今日も変わらず笑い声が聞こえてきます。

「皆さんお元気ですかー!」。介護予防のための体操を教える田旗整骨医院の田旗敬造さんの威勢の良い声がケアラズカフェに響きます。利用者は田旗さんを見ながら、「イチ、ニ、サン、シー」と声を出しながら、足腰や手指の運動に精を出しています。「肩がパキパキ鳴るだけじゃが大丈夫だか?」「腕が上がらんくなっただあ」と笑顔が絶えない利用者の皆さん。単なる運動だけではない、笑顔を共有できる時間が健康維持につながっています。

ケアラズカフェは、町域包括支援センターが中心となり平成26年の4月、介護をする側、される側を問わず誰でも『ほっ』と一息をかける居場所を目指して作られました。当時から、さまざまな介護予防の取り組みが行われ、現在も毎月4回、運動教室やお話し会などが催され、利用者の皆さんは気軽に参加しています。

当時からボランティアスタッフを続けている西村かつ子さん(藤川区)は「初めの頃は利用者の方々とどう接すれば良いのかと悩



年をとるってどんなこと?
どうせ取るなら楽しくとろう!

「今では、カフェで皆さんとお話することが日々の活力になっている。利用者の皆さんからパワーをもらって、まだまだスタッフを続けていきたい」と西村さんは続けます。

**町の介護予防事業は
切れ目なく行われています**

高齢者が加入する医療保険は、75歳になると国民健康保険や社会保険から後期高齢者医療へと切り替わります。この切り替わりの際に、健診結果や保健サービスが一旦途切れてしまうため、継続的な支援を行うことに課題がありました。

町では、高齢者の皆さんがこの75歳の節目を迎えたときに、健康づくりへの意識が低下してしまうのを防ぐため、皆さんの身心の状態に合わせた個別的な支援と、通いの場などへの積極的な関与をうながす事業を行っています。皆さんが、幾つになっても住み慣れた地域で自分らしく笑顔で暮らしていけるように、各専門家と協力をしながら効果的なサポートを継続して実施していきます。

「今では、カフェで皆さんとお話することが日々の活力になっている。利用者の皆さんからパワーをもらって、まだまだスタッフを続けていきたい」と西村さんは続けます。

interview ~筋力は鍛えれば維持できます~



笑い声や笑顔が絶えない運動教室。参加者の皆さんも楽しそうです

体操を通して、皆さんの足腰が強いという印象を受けます。若い時から農作業や斜面を歩くことが生活の一部になっていたという地域性が要因だと感じています。ですが、そんな強靱な筋力も50歳頃から徐々に衰えていきます。日頃から意識して自分の年齢に合わせたトレーニングを続けることが一番大切です。

ケアラズカフェでは、椅子に座りながら誰でもできる体操を教えています。レクリエーションのつもりで気軽に実践してほしい。寝たきりになってからでは遅いので、今から少しずつ取り組んでいきましょう。



田旗整骨医院
田旗 敬造 さん

幾つになっても好奇心を大切に！ 人生100年時代を楽しく！

町地域包括支援センターの池本祐子さん。長年、川根本町の介護事業に携わり、高齢者に寄り添って支援を続けてきました。「皆さんの生きる姿からたくさんのことを教えてもらった」と話す池本さんに話を聞きました。

皆さんからいただいた言葉が
仕事の糧になっています

平成3年に保健師としてこの町に来て、32年になりました。これまでに多くの高齢者の皆さんと関わり、たくさんのお話を聞きました。苦労続きの人生だったという92歳の女性、でもその顔はいつも穏やかな笑顔でした。苦労されたのにも関わらず、笑顔で声を掛けたり「娘のまま年をとっても人間にはなれないでね」と笑って答えてくれました。また、91歳の男性に川根本町の高齢化率がすごく高いと話したら「そりゃそうだよ。俺が貢献してるだぞ」と得意気に笑いました。「ここに住んでることを何にも悲観することないって。不便なこともあるけどそれ以上に良いこともある」と話して話したその言葉が今でも忘れることができません。

「老いること」はみんな同じ
だったから笑って一緒に

ように腰の曲がったお婆さんの姿を思い浮かべると心が温かくなります。高齢になると悪い所に目が行きがちになりますが、老いを笑って受け入れるという心の持ち方ひとつで、認知症などが遠ざかっていくのを日々の仕事の中で実感しています。どうしたら老いを笑って受け入れられるのか。さまざまな要素があります。65歳以降も仕事やボランティア活動に取り組んだり、趣味に時間を使ったり、さらに75歳を過ぎてそれらが出来なくなってしまうと、好奇心にふたをせず、自分なりにできる役割を見つけたら、地域の行事やサロンなどに参加したりして、社会参加を続けていくことは大変大きな要素です。老いることに自分だけで悩んでいると深刻になってしまいがちですが「あんたもそう？私もだよ」と話せる仲間がいたら深刻化しません。たとえ90歳を過ぎて出掛けることを諦めないでほしい。あきらめた瞬間から体が脳は退化していきます。

いつでも皆さんからのご相談を待っています。

また、高齢化率の高い川根本町です。から「高齢者が高齢者を支える」こともありだと思えます。地域包括支援センターでは、65歳以上のボランティアが手伝いをする必要とする高齢者の方を助ける取り組みを支援しています。

80歳を過ぎてボランティアには定年がありません。人の役に立ち、喜んでもらえることは最高の介護予防です。人生100年時代といいますが、今日もやることあって、明日も行く所があって、毎日楽しく過ごしていたら「知らん間に100歳になっちゃった」というような人がこの町にもっともっと増えるといいなと思っています。



地域包括支援センター
池本 祐子 さん



自分らしく、楽しく、笑顔で



身近なコミュニティがいつか

今の時代、必要な情報は身の回り
にあふれています。健康への意識さ
えあれば、どう過ごせば良いかの選
択肢はたくさんあります。大切なこ
とは、その中から自分に合うもの
を選び、続けること。それが皆さんに
とっての生きがいになり、セカンド
ライフを健康的に過ごす原動力にな
ります。

満足できるものを探す

社会とのつながりに満足できるか
は人によってまちまちで、男女差も
あります。女性の多くは「会話」自
体を楽しみ、共感できるのに対し、
男性は「大義」や「目的」がないと
なかなか行動に移せません。

退職後の過ごし方が健康寿命に関
係するといえ、趣味がないからと
いって焦る必要はないですし、周り
の情報に振り回される必要もありま
せん。健康は心身のバランスが取れ
てこそ得られるものです。自分が心
地よいと思えること、納得してでき
ることを、見つけることが大切です。
できるだけ早いうちから、たくさん
の選択肢に目を向け、自分に合うも
のを見つけ出す感受性を鍛えておく
ことが大切です。

この町で働く

町にはたくさんの企業があり、そこでは多くの人々が働いています。このコーナーでは、そんな企業の思いを紹介し、働いている人の社会人としてのこだわりなどを川根高校生がレポートします。

かけがえのない時間を過ごしてもらえるところに

大井川鐵道千頭駅前、町観光協会の2階に2021年4月にオープンした「folkknott cafe STIR」。お店に関わる全ての人々が「結び合い、混ざり合って星の様に輝いてほしい」という意味を店名に込め、白を基調とし、木材の家具やオシャレなインテリアいっぱいの空間で訪れる人をもてなしています。

「私たちのお店を目指して川根本町を訪れる人を増やしたい。野菜やゆず、ジビエなど地元食材を使った料理と穏やかな時間を堪能して、この町の魅力に触れてほしい」。そう口をそろえたのは菅野光さんと大淵あゆみさん。「お店の情報を整理して、新規や既存、町民の皆さんなどお客さまごとに発信する方法や届ける内容を見直しています」と続けます。

オープンから約2年。全国に少しずつファンを増やしている同カフェ。「応援してくれる人たちの存在が本当に心強い」と話す二人。飲食はもちろんアクセサリなどの物販や音楽ライブ、ワークショップなどカフェ経営にとどまらない複合的な交流の機会を展開しています。「今後も、店名のとおり、人が結び合えて、その誰もが輝ける場所を目指すこと、新しい挑戦ができる場所、そしてこの町の魅力に触れられる場所であり続けることが、川根本町の活性化に貢献できると信じています」と話しました。



folkknott cafe STIR

(フォークノット カフェ スター)

〒428-0411
静岡県榛原郡川根本町千頭 1216-21
☎: 050-5894-2622
Instagram.com/folkknottcafe_stir/
オーナー: 佐々木 直也

フォークノットカフェスター 検索

高校生がライター
お仕事紹介リレー

すげの ひかる おおぶち
菅野 光 さん 大淵 あゆみ さん



“毎日楽しみながら、
より良いものを!”

folkknott cafe STIRの ここがすごい!

お二人とも好きな仕事をしていて、大変なことがあっても二人で話し合っただけで決めるから、楽しいと思える! 素敵なお店だと思います。

社会人としてのこだわりは?

菅野さんと大淵さんは、お二人でカフェを運営しています。お二人のこだわり1つ目は、「メニューのデザインを一つ一つ、話し合っただけで決めている」ことです。何より、お客さまに満足していただけるように、より良いものをお二人で作ろうとしているそうです。

2つ目は、「料理をするときには、楽しめない」ことです。仕事をしている時以外でも、他のお店の料理を食べて味を研究したり、常にお店のことを考えて生活しているそうです。

私もカフェに行ったことがあるのですが、お店の雰囲気が良く、料理もすごくおいしくて、とてもお二人のこだわりを感じ、もう一度行きたいと思いました!

高校生ライター
ささぐち あいり
川根高校2年 澤口 藍璃 さん(地名区)



お茶の里 ファミリーマラソン

3月5日(日)、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっていた「お茶の里ファミリーマラソン」が2年ぶりに開催されました。

1km・3kmの各部門合わせて58名が参加し、小さなお子さんと手を繋ぎながら走る親子など、微笑ましい姿が見受けられました。



- ▼3kmの部 小学生男子
 - ①橋本廉心(小長井区) 12分59秒
 - ②金子新(徳山区) 13分02秒
 - ③中澤脩太(徳山区) 13分16秒
- ▼3kmの部 小学生女子
 - ①中村夕海(千頭東区) 13分20秒
 - ②澤本真希(下長尾区) 13分37秒
 - ③坂本牡丹(下長尾区) 14分41秒
- ▼一般の部
 - ①望月浩之(水川区) 10分40秒
 - ②橋本煌心(小長井区) 10分58秒
 - ③長谷川新汰(徳山区) 11分37秒

2/18 思い出詰まった素材で作る版画体験

文化会館が主催したメディウムを使った版画ワークショップが開催



完成までもう少し。メディウムのりを塗り重ねる

町文化会館で「ミクストメディアで作るメディウム版画のワークショップ」が開催され、崎平区出身の国内で活躍する美術家の前澤妙子さんを講師に招き、子どもから高齢者まで「メディウムのり（添加剤）」を使った版画製作を楽しみました。

この日、参加者は写真や雑誌の切り抜き、押し花などを持ち寄り、ハガキサイズの用紙にメディウムのりを塗り重ねて製作。苦戦しながらも複雑に重なる色や形を想像しながら取り組んでいました。

前澤さんは「メディウムは簡単に手に入る画材なのでぜひご自宅でも楽しんでほしい」と笑顔で話しました。

地元の特産品を国内外にPR

2/23~25

富士山静岡空港主催「ふじのくに空のしおり-3776-」が開催されました

富士山静岡空港で、「ふじのくに空のしおり-3776-」と題し、FDAパイロットと整備士による航空教室や自衛隊制服体験会などが行われました。また、空港周辺8市2町（静岡市・島田市・焼津市・藤枝市・掛川市・御前崎市・菊川市・牧之原市・吉田町・川根本町）自慢の特産品を持ち寄った販売会も開催され、詰めかけた来場者は、逸品に込められた生産者の思いに聞き入っていました。

会場を訪れた女性（牧之原市）は、「普段なかなか行くことがない川根本町の魅力を知ることができてうれしい」と話していました。



市町自慢の特産品を買い求める数多くの来場者

3/1 消費者トラブルネットサービス活用講座

山村開発センターで開催されたネットサービス活用講座



説明を受け、実際にスマートフォンを操作する受講者

山村開発センターで「消費者トラブルネットサービス活用講座」が開催されました。講師には「株式会社東海道シグマ」の職員が招かれ、川根本町シルバー人材センターから9名の受講者が参加しました。

講座では、暮らしに役立つ電子決済アプリの紹介とそのダウンロード方法や決済方法を学び、キャッシュレス決済の便利さや危険性について、消費者トラブルの事例を踏まえながら説明されました。また、架空請求やウイルスメールについての説明など、身近に潜む危険性についての対処法などを学びました。

一面に広がる花畑を心待ちにして

3/5

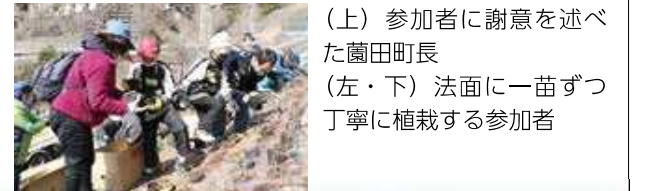
長島ダムでの植栽イベント 今年はリュウノヒゲやフジバカマなどを植える

大井川の水の恩恵を受ける7市2町（島田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御前崎市、菊川市、牧之原市、吉田町、川根本町）で組織される「大井川長島ダム流域連携協議会」は、長島ダムの法面にキキョウなどの在来植物を植栽するイベントを開催し、流域住民約50人が参加しました。

この植栽イベントは、流域住民が水源地域を訪れ保全活動を実施することで、日常生活に密接にかかわる「水」の大切さを再認識するきっかけづくりを図るために開催されています。

植栽作業では、参加者が協力し合い、ダム右岸の法面にキキョウの苗の他、リュウノヒゲやシラン、フッキソウなどの苗約2,300株を植えました。

また、植栽作業後には、長島ダム管理所職員のダム解説やエコティカわねによるダム周辺の散策ツアーが行われました。参加者は、普段は学ぶ機会がないダムについて熱心に見学して理解を深めました。



(上) 参加者に謝意を述べた菌田町長
(左・下) 法面に一苗ずつ丁寧に植栽する参加者



▲キキョウの花（開花時期：6月～10月頃）

3/3 自然が大好き！ 想いを見事に表現

令和4年度静岡県国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール授賞式開催



「葉一枚一枚を丁寧に描いた」と笑顔の大畑さん

静岡県および県教育委員会、県グリーンバンクが緑化運動の一環として実施する『国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール』の授賞式が行われました。

同コンクールには、県内の小中学校と高校から237点の応募があり、小学校の部で中川根第一小学校5年の大畑嬉依さん（徳山区）が最高賞の県知事章に輝きました。

大畑さんは「川根本町の自然が大好き。この美しい自然をみんなで守っていききたいという気持ちを込めて描いた」と話しました。

26 赤口

☎ …休日当番医
 ☎ …いやしの里診療所
 ☎ …休館日
 ☎ …夜休館

27 先勝

志太榛原地域救急医療センター (内科・小児科)
 診療時間
 月曜～金曜日 午後7時30分～10時
 土・日曜日 午後7時30分～翌日午前7時
 ※ただし4月1日(土)、9日(日)、15日(土)、23日(日)、29日(土)の
 午後10時から翌日午前7時は小児科のみの診療です。
 ☎054(644)0099

28 友引

29 先負

2 先勝

☎ 平井医院
 島田市金谷本町1945
 0547-46-2236

☎ B&G

3 友引

☎ 整形外来
 10:00～12:00/14:00～16:00

☎ 文化会館・B&G

4 先負

☎ 休診

5 仏滅

定例乳幼児相談
 (受付時間9:30～11:00)
 山村開発センター
 ☎ 一般外来 14:00～17:00

9 友引

☎ 金谷眼科
 島田市金谷扇町3639
 0547-45-0010

☎ B&G

10 先負

☎ 整形外来
 10:00～12:00/14:00～16:00

☎ 文化会館・B&G

11 仏滅

☎ 休診

12 大安

健康づくり相談
 (受付時間13:30～15:00)
 山村開発センター
 ☎ 一般外来 14:00～17:00

16 先負

☎ 加納医院
 島田市牛尾471-2
 0547-45-3038

☎ 文化会館・B&G

17 仏滅

☎ 整形外来
 10:00～12:00/14:00～16:00

☎ 文化会館・B&G

18 大安

ことばの相談(要予約)
 山村開発センター
 特設人権相談所 13:00～16:00
 文化会館2階 第2和室
 ☎ 休診

19 赤口

☎ 一般外来 14:00～17:00

23 赤口

☎ 上長尾田澤内科医院
 川根本町上長尾915-5
 0547-56-1800

☎ B&G

24 先勝

☎ 整形外来
 10:00～12:00/14:00～16:00

☎ 文化会館・B&G

25 友引

すくすく相談(要予約)
 山村開発センター
 ☎ 休診

26 先負

健康づくり相談
 (受付時間9:15～10:00)
 文化会館
 定例乳幼児相談
 (受付時間10:00～11:30)
 文化会館
 ☎ 一般外来 14:00～17:00

30 先負

☎ 坂井医院
 島田市金谷都町10-1
 0547-45-2069

☎ 文化会館・B&G

1 友引

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

**よく噛むことで、
お腹がいっぱい。**
 良く噛んで食べることで、
 脳が「お腹がいっぱいになった」
 という信号を身体に送ります。
 これにより、食べ過ぎや太り
 すぎを防ぐことができます。
 健康福祉課 ☎(56)2224

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

健康づくりひとくちメモ
**健(検)診及び予防接種等の
希望調査の実施について**
 令和5年度における各種健
 診及び各種がん検診とインフ
 ルエンザ予防接種の希望調査
 票を全世帯に郵送します。記
 入後は班(組)長様宅への提
 出についてご協力ください。

30 仏滅

31 大安

1 赤口

☎ 一般外来 9:00～12:00

☎ B&G

6 大安

☎ 一般外来
 9:00～12:00/14:00～17:00
 ☎ 循環器遠隔外来(要予約)
 14:00～17:00

7 赤口

☎ 一般外来
 10:00～12:00/14:00～17:00

8 先勝

☎ 一般外来 9:00～12:00

☎ B&G

13 赤口

あそびの教室
 (受付時間 10:00～11:30)
 山村開発センター
 ☎ 一般外来
 9:00～12:00/14:00～17:00
 ☎ 糖尿病・内分泌遠隔外来
 (要予約)
 14:00～17:00

14 先勝

☎ 一般外来
 10:00～12:00/14:00～17:00
 ☎ 脊椎遠隔外来(要予約)
 14:00～17:00

15 友引

☎ 一般外来 9:00～12:00

☎ B&G

20 先負

☎ 一般外来
 9:00～12:00/14:00～17:00
 ☎ 循環器遠隔外来(要予約)
 14:00～17:00

21 仏滅

☎ 一般外来
 10:00～12:00/14:00～17:00

22 大安

☎ 一般外来 9:00～12:00

☎ B&G

27 仏滅

☎ 一般外来
 9:00～12:00/14:00～17:00

28 大安

2歳児・2歳6カ月児歯科検診
 (受付時間 12:50～13:15)
 山村開発センター
 1歳6か月児・3歳児健康診査
 (受付時間12:50～13:15)
 山村開発センター
 ☎ 一般外来
 10:00～12:00/14:00～17:00

29 赤口
 昭和の日

☎ 休診
 ☎ 本川根診療所
 川根本町千頭1147-1
 0547-59-2555

☎ B&G

4 2023

くらしの カレンダー

健康カレンダー・休日当番医・施設の
 予定などは、予告なく変更する場合が
 あります。確認のうえお出かけください。

- 役場本庁** 代表番号 ☎56-1111
- 1F 税務住民課**
 税務室 ☎56-2223
 戸籍住民室 ☎56-2222
 暮らし環境課 ☎56-2236
 健康福祉課 ☎56-2224
 高齢者福祉課
 長寿介護室 ☎56-2234
 地域包括ケア推進室
 ☎56-2225
 建設課 ☎56-2227
 会計課 ☎56-2228
- 2F 総務課** ☎56-2220
 経営戦略課 ☎56-2221
 デジタル推進課 ☎56-2232
 産業振興課 ☎56-2226
- 3F 議会事務局** ☎56-2229

- 総合支所** 代表番号 ☎59-3111
 ほか
- 1F 観光交流課** ☎58-7077
 教育総務課 ☎58-2555
 社会教育課 ☎58-7080
- 文化会館 ☎59-3106
 本川根B&G海洋センター
 ☎59-3332
 山村開発センター
 ☎56-2231

今月の納期

各種使用料・保険料などは
**4月28日(金)までに
 納めてください。**
 納税は口座振替が便利です。

※新型コロナウイルスの影響により、納
 税が難しい方は、特例による猶予制
 度がありますので、ご相談ください。
 税務住民課 ☎(56)2223

あなたの税金が町をつくります。

各種相談

- ▶「行政相談」・
社会福祉協議会「よろず相談」
 4月19日(水) 9:00～11:30
 文化会館
- ▶**精神保健福祉総合相談(精神保
 健・断酒など)【要予約】**
 4月4日(火) 13:30～(断酒会)
 中部健康福祉センター(藤枝市)
 ☎054(644)9281
- ▶**ひきこもり相談【要予約】**
 祝日を除く毎週(月)(火)
 9:00～16:00 藤枝総合庁舎
 中部健康福祉センター福祉課
 ☎054(644)9281
- ▶☎ **休日当番医の情報**
 (一社)榛原医師会HP
[http://www.haibara-med.
 or.jp/](http://www.haibara-med.or.jp/)
- ▶☎ **いやしの里診療所**
 ☎(59)2102
- ▶**子育て支援施設**(日・月・祝日休館)
 ひだまり(藤川) ☎(57)2231
 こもれび(地名) ☎(56)2700

●川根本町の地域資源

①「銘茶「川根茶」」の茶園景観



② 国指定重要無形民俗文化財「徳山の盆踊」



●「日本で最も美しい村」連合とは
この連合は、素晴らしい地域資源を持ちながら過疎にある美しい町村や地区が、自ら「日本で最も美しい村」であることを宣言し、以下のことに取り組んでいく組織です。

- ①自らの地域に誇りを持ち、将来にわたって美しい地域づくりを行うこと。
- ②住民によるまちづくり活動を展開することで地域の活性化を図り、地域の自立を推進すること。
- ③生活の営みにより作られてきた景観・環境を守り、これらを活用することで観光的付加価値を高め、地域の資源の保護と地域経済の発展に寄与すること。

令和5年4月現在、北海道から沖縄県まで、61の町村・地域が加盟しています。



町内学習会の開催



対外的な情報発信

「いきつけのむらをつくらう」
YouTube LIVE配信

川根本町の「美しい村づくり」に向けた取組事例

町内での普及・次世代への継承



U35みらい創造会議の開催

加盟地域との交流



「日本で最も美しい村まつり」(東京都)への出展

松崎町の住民団体の視察受入

●さらなる「美しい村」づくりに向けた町民ワークショップを開催します

さらなる「美しい村」づくりに向けて、今回の再審査にて指摘を受けた事項をどのようにして改善していくかを話し合う町民ワークショップを開催します。

詳しくは、地区回覧・LINE・かわねフォン・町公式ホームページなどで後日お知らせします。

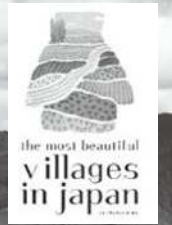
さらなる「美しい村」づくりへ

町は、平成27年から特定非営利活動法人「日本で最も美しい村」連合に加盟し、小さくても魅力的な地域資源を有する全国各地の町村と切磋琢磨しながら、持続可能な「美しい村」づくりを目指しています。

同連合では、加盟町村において「美しい村」づくりの基本理念が継承されているか、またその取組が進められているかを確認するため、加盟から5年経過時に、継続加盟の可否に関する再審査を実施しています。

当町においても、コロナ禍により令和2年から延期となっていた再審査が昨年11月に実施され、審査委員による現地審査の結果、加盟の継続が決定しました。

【問】企画課(令和5年4月から経営戦略課)
☎(56)2221



●審査結果の概要

【審査実施日】令和4年11月7日・8日
【審査委員】二宮かおる氏(連合副会長)

山田泰司氏

【総合評価】「B」評価(A・D評価中)
【審査委員からの意見】

基幹産業である茶業の振興に向けて、茶生産者自身が積極的に情報発信するとともに、来町者に茶文化を伝えていく。

親子里山留学、移住者へのサポート、町営住宅の整備など、将来的な人口増加を目指す取り組みが積極的に進められている。

豊かな自然環境を求め、キャンプなどで来町者は多い。観光拠点である千頭駅前観光協会があり、旅行者の便宜を図っている。近隣にはジビエなど地元食材を楽しめる飲食店が複数あり、訪れる楽しみがある。

【課題と将来に向けた改善提案】

- 徳山の盆踊の後継者育成についての具体的な計画
- 茶文化やジビエのさらなるアピール
- 耕作放棄茶園の活用
- 自転車利用など新しいモビリティの可能性



毎月1回地元で古くから伝わる民話を「語り」紹介します。是非聞きにきてください。

1. 開催日時 令和5年4月16日(第三日曜日) 1回目 11:00~ / 2回目 13:30~
2. 開催場所 フォーレなかかわね茶茗館
3. 語り手 藪田はる・澤井初美・奥野恵美子

(語り手は都合により変更する場合があります。)

☆コロナの終息を願っています。
感染状況によっては、中止する場合があります。
ご迷惑をお掛け致しますが宜しくお願い致します。

中川根語り部の会「話楽座」(事務局/藪田はる ☎(56)0374)



◆4月お買得情報◆ マキタ 新発売! 軽い! 小さい! 握りやすい! UP100DSAX(10.8V・0.89kg) 定価124,960円 売価90,000円(税込) バッテリ・充電器付

充電式剪定ハサミ 最大切断径25mm・通常18mm 通常モード約2500本

農機具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談下さい。地域のお店だからこそ、丁寧に・迅速に対応致します。 前田機材 川根本町上長尾795-1 Tel・Fax 56-0006

3市1町 第7期 市民後見人 養成講座 事前説明会

焼津市・藤枝市・島田市・川根本町

近年、成年後見制度の需要がますます高まっているなかで、同じ住民の立場で寄り添い、きめ細かい支援を行うことができる“市民後見人”が、新たな福祉の担い手として活動することが期待されています。焼津市・藤枝市・島田市・川根本町では、住民が後見人に必要な知識や姿勢を学ぶ場として市民後見人養成講座を実施するにあたり下記のとおり事前説明会を開催します。

- 日時・会場**
- ① 5月20日(土) 午前10時～
焼津市総合福祉会館 3階大会議室
(焼津市大覚寺三丁目2-2)
 - ② 5月25日(木) 午前10時～
島田市社会福祉協議会 3階 多目的室
(島田市大津通2番の1)

※講座受講を申し込むためには、事前説明会の参加が必須です。受講希望の方は2回のうちいずれか一方に必ずご参加ください。

対象 ・焼津市、藤枝市、島田市、川根本町の住民(おおむね30～70歳)
・市民後見人の活動に関心があり、養成講座を受講する意思のある人

内容 市民後見人の概要、役割、登録までの流れ
養成講座の概要、受講要件、注意事項 等

参加費 無料

- 申込み** 5月12日(金)までに次のいずれかの方法でお申込みください。
- ① 電話…下記申込先に電話連絡
 - ② FAX…申込書を下記申込先まで送信
 - ③ インターネット…次のURL又はQRコードから必要事項を入力
<https://onl.tw/7EChbUK>



※お申し込み受付後、「受付票」や「受講票」などは送付しません。
説明会に参加された方のみ、養成講座の受講申込書をお渡します。
※説明会の日程など詳細については、お問い合わせください。

「成年後見制度」とは、認知症・知的障害・精神障害等により判断することが苦手な人が安心して自分らしく生活していくために、その人の権利や財産を法律的に支援する制度です。

【申込み・問合せ】

社会福祉法人 川根本町社会福祉協議会
〒428-0415 榛原郡川根本町上岸90(川根本町福祉センター内)
☎0547-59-2315 FAX 0547-59-4139
Email:kawahon-shakyo1@kh-syakyo.jp

●受付時間●
午前8時30分～午後5時15分
(土日・祝祭日は除く)

総合食料品店
魚 勇

プリペイドカード会員様
募集中!

- 特典① いつでもチャージ 1,000円単位から50K!
- 特典② いつでもチャージ 金額の5%分をサービス!
- 特典③ 誕生日の10%割引!

【お友達ポイント実施中!!】

皆さまのご近所に「移動手段がなく当店に小来店できない」など、お買い物にお困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひ一緒に連れただければ助かります。その際、引率者の方へ茶畑ちゃんカードのお買い物ポイントをご進呈させていただきます。



◆魚勇プリペイドカード

マイナンバーカードの「健康保険証」 利用について

健康保険証は、2024年秋頃までにマイナンバーカードへ一本化される見込みです。



マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、マイナポイントアプリまたはマイナポータルアプリをスマートフォンまたはパソコン※へインストールし、各アプリから申し込みをしてください。

アプリに対応したスマートフォンやパソコンを所有していない方は、役場窓口やセブン銀行ATMなどから申し込みができます。申し込みに必要なものは、マイナンバーカードと利用者証明用パスワード(4桁)です。

※NFC(非接触のカードリーダー機能)搭載のスマートフォンまたはICカードリーダーを接続したパソコンで対応しているもの

マイナンバーカードを健康保険証として利用できると主に以下のメリットがありますので、まだの方は、お早めの手続きをおすすめします。

【健康保険証利用のメリット】

- ①データに基づく診療・薬の処方が受けられます。
 - 過去の薬や特定健診等のデータが自動で共有されるため、口頭で説明する必要がありません。
 - 医師等が過去のデータを参照して診察・薬の処方をでき、より良い医療が受けられる可能性があります。
 - 旅行先や災害時でも、薬などの医療情報が提供されやすくなります。
- ②薬や特定健診※の情報が、マイナポータルで一覧表示できます。
 - 処方された薬の情報をいつでもマイナポータル上で見ることができます。
 - 特定健診などの知っておくべき自分の体の情報を、いつでもマイナポータルで確認できます。

※特定健診情報とは
40歳～74歳までの方を対象に、メタボリックシンドロームに着目して行われる健診結果の情報です。
75歳以上の方については、後期高齢者健診情報を医師等が閲覧することができます。

※薬剤情報とは
医療機関を受診し、薬局等で受け処方された薬の情報です。注射・点滴や入院中等の情報も含まれます。
(過去に処方された薬の医薬品名、調剤年月日、成分名、用法、用量などの情報)
- ③「限度額適用認定証」がなくても、限度額を超える支払いが免除される場合があります。
 - 限度額適用には事前申請が必要なため、認定まで一時的に高額な医療費を支払う必要がありますが、健康保険証の手続きがされたマイナンバーカードの提示により限度額以上の支払いが先に免除される場合があります。(医療機関によっては別の書類申請などが必要な場合があります)
- ④確定申告(医療費控除)が簡単になります。
 - 医療費情報をマイナポータルで管理できます。医療費の領収書などの整理が不要になります。
 - マイナポータルとe-Tax間で情報の連携ができ、オンラインで完結できます。

【マイナンバーカードに関する問合せ先】

税務住民課 戸籍住民室 ☎(56)2222 総合支所 窓口業務室 ☎(58)7077

自分らしく生きるためのデイサービス



ツバドリ特化型デイサービス **みずかわ**

お気軽にお問い合わせください。 ☎: 56-0808 店: 川根本町水川 295

看護師・介護士
アルバイトスタッフ
募集中!!

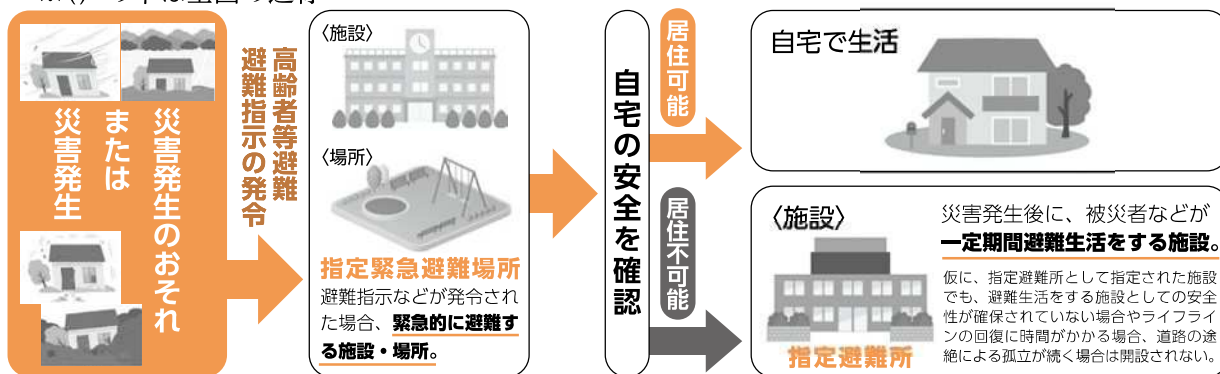
詳しくはお電話で、
お気軽にご連絡ください。

災害時に町民のみなさんに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

避難地（指定緊急避難場所）・避難所（指定避難所）の違い

町では、主に集会所などを「避難地（指定緊急避難場所）」、学校や公共施設などを「避難所（指定避難所）」として指定しています。それぞれの施設の役割について、以下のとおり紹介します。

※() の中は全国の通称



※ほかにも、要配慮者と呼ばれる持病や障がいのある方を対象とした「福祉避難所」についても、町と施設での協定に基づき、災害時には開設を予定しています。

避難地・避難所に持っていくもの

町内には、学校や公共施設などを対象に11箇所の避難所が指定されています。

避難所に非常食や飲料水、資機材も整備していますが、家庭ごとに生活する上で必要なものが異なりますので、家庭・自主防災会でも非常時にすぐ必要なものを持ち出せるように事前に準備をお願いします。持出品の一例としては、下記のチェックリストなどがあげられます。

持出品チェックリスト

- 貴重品
 - 身分証明書
 - 健康保険証
 - 印鑑
 - 通帳
 - 現金
- 小物道具類
 - 懐中電灯
 - ヘッドライト
 - ラジオ
 - 電池
 - 携帯電話、充電器
- 医薬品類
 - アルコール除菌
 - 常備薬
 - お薬手帳
 - 体温計
 - マスク
- その他
 - 軍手
 - タオル
 - ティッシュ
 - 生理用品
 - 雨具、防寒着
 - 筆記用具
 - 下着、上着の着替え
- 袋類
 - ゴミ袋、レジ袋
 - チャック付きビニール袋
- 水、食料など
 - 飲料水
 - 非常食

※上記以外に、事情に合わせて、赤ちゃんや高齢者の必要なもの(例:おむつ、入れ歯洗浄剤)の準備も確認しましょう。
※各家庭に配布してある洪水・土砂災害ハザードマップで「避難地」「避難所」「持出品チェックリスト」を確認しましょう。

過去に掲載した「防災・減災の取り組み」は、右のQRコードからアクセス



次回は「避難所生活の役割」を掲載予定

【問】総務課自治防災室 ☎(56)2220

お知らせ

4月1日から自転車利用時のヘルメット着用が努力義務化になります

令和5年4月1日から、全ての自転車利用者に対する乗車用ヘルメット着用が努力義務化されます。自転車事故で亡くなった方の致命傷となった部位は、頭部が6割を占めています。ヘルメットは、転倒した場合などに頭部への衝撃を軽減する効果があります。

大切な命を守るため、ヘルメットを着用しましょう！
【問】総務課自治防災室 ☎(56)2220

令和5年度エイズ検査のご案内

静岡県中部保健所による「特定感染症検査等」を次のとおり実施します。
実施日時：4月20日(木)午前9時15分～午前11時
場所：藤枝総合庁舎別館2階(藤枝市瀬戸新屋362-1)
検査内容：
・HIV抗体検査・肝炎ウイルス検査・梅毒検査・クラミジア検査・HIV-1検査

イベント

世界遺産富士山登録10周年記念イベント開催

ふじのくに茶の都ミュージアムで「お茶と富士山日本一の共演」と題し、7月3日(月)まで企画展が開催されます。
4月は次の日程で学芸課研修員による企画展の展示解説を開催します。
【ギャラリートーク】
開催日：4月16日(日)
時間：午前10時30分～午前11時 午後1時30分～午後2時
場所：博物館2階企画展示室
参加費：無料(当日の博物館観覧券が必要です)

【問】ふじのくに茶の都ミュージアム ☎(46)55888

募集

令和5年度焼津青少年の家主催生涯学習推進事業

みんなでソーレ！
～カヌーだよ！全員集合～
開催日・時間：
第1回 5月5日(金・祝) 午前8時30分～正午
第2回 8月20日(日) 午前8時30分～正午
第3回 9月3日(日) 午前8時30分～正午
午後0時30分～午後4時
場所：静岡県立焼津青少年の家および小川港周辺海域
内容：小川港周辺海域でカヌー漕艇
対象：3歳以上乗船規定あり ※3歳から就学前の幼児1人に対し、保護者1人の同伴による乗船が必要
※小学1年生から3年生までの児童2人に対し、保護者1人の同伴による乗船が必要
参加費：1人につき350円程度(保険料、飲料代)
申込先：焼津青少年の家
受付期間：
第1回：4月7日(金)～4月23日(日)
第2回：7月15日(土)～8月6日(日)

看護師等再就業研修のお知らせ

第3回：7月15日(土)～8月20日(日) その他、詳細についてはお問い合わせください。
【問】静岡県立焼津青少年の家 ☎054(624)4675 <https://yaisei.jp/>
看護資格を持ちながら家庭にいる貴重な人材に医療・看護の現場に復帰してもらうための研修を開催します。
研修日：5月24日(水)～26日(金)3日間
時間：午前9時30分～午後3時30分
会場：静岡県看護協会
申込締切：5月17日(水)
内容：講義および演習
対象者：看護の仕事をしていない看護職免許保有者
受講料：無料(託児費(部補助)申込方法：電話または所定の用紙を郵送、ファクス
申込先：静岡県ナースセンター
【問】静岡県ナースセンター ☎054(202)1761 ☎054(202)1762 FAX054(202)1762 メール:shizuka@nurse-center.net

(時代を買います)

遺品整理、家の片付け、建物を解体される前に、ご連絡ください

(買い取り品の例) 日本全国 お伺いいたします

・着物・家具・おもちゃ類・絵がき・本雑誌・カメラ・レコード などなど

古物商許可 静岡県公安委員会 第491180091700号

不用になったものを活かさせていただきます
不用品を買い取りいたします
昭和レトロ館 山本 博昭
〒428-0416 静岡県榛原郡川根本町代240-1
TEL/FAX:0547-59-1811 Email:yama1123@dream.ocn.ne.jp
携帯:090-3258-7016

内装&外装 塗装工事一式

なかむら塗装

静岡県知事許可 第25802号

ご相談やお見積りは無料です。お気軽にお声掛けください。

川根本町徳山936
TEL・FAX 0547-57-2840
二代目代表 中村 剛子(なかむら たかね)

戸籍の窓辺 出生・おくやみ

お誕生おめでとう

地区	氏名	性別	保護者
千頭東	なかほらこはる 中原小春	女	僚介

おくやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
徳山	坂下 信良	88	坂下 好子
藤川	徳嶋 百合江	86	徳嶋 彰生
小長井	杉山 清司	78	杉山 陽子
地名	向島 茂	72	向島 裕子
沢間	海野 安夫	89	海野 とし
沢間	大村 仙治	90	大村 貴俊
藤川	宮崎 勝彦	78	宮崎 明広
藤川	山本 かつ枝	82	山本 孝往
水川	鈴木 富美子	99	鈴木 裕一
青部	上中 伸一	87	上中 安子

■出生された方については、本町に住所があり前々月に本町（本庁・総合支所）の窓口に届出された分のみ掲載しています。

■死亡された方については、本町に住所がある方で掲載を希望された分を掲載しています。

税務住民課 ☎(56)2222

川根本町の人口 令和5年3月1日現在

世帯数	2,724 世帯 (-18)	出生	1 人
総人口	6,038 人 (-22)	死亡	13 人
男性	2,954 人 (-16)	転入	8 人
女性	3,084 人 (-6)	転出	18 人

※()内は前月比、右欄は前月中の異動 ※外国人の数を含まず

▶「かわねおしごと掲示板」

町のホームページに掲載している町内の人材募集に関する情報をご覧ください。



【問】企画課 ☎(56)2221

川根本町健康づくり食生活推進協議会 オススメレシピ

りんごのカップケーキ

【栄養価(1個分)】
エネルギー:95kcal
たんぱく質:2.7g
脂質:1.9g
食塩相当量:0.2g

【材料(10個分)】
ホットケーキミックス 200g
卵 1個
牛乳 150cc
りんご 1/2個

【作り方】
① オープンを180℃に予熱する。
② りんごの皮を剥き、角切りにする。
③ ボウルにホットケーキミックス、卵、牛乳、②を入れ混ぜる。
④ カップに生地を入れる。
⑤ 180℃のオーブンで約20分焼く。

材料も少なく、さっと混ぜて焼くと完成です。
お好みでシナモンを入れてもおいしくできます。

編集 幸記

春になりポカポカ陽気で外出しやすくなりました。きれいな桜を求めて少しお散歩。うっとり見とれていけば花粉の脅威。気づけば鼻から滴が流れる日々の鈴木です。今月は2年ぶりにファミリーマラソンが開催されました。少しずつイベントも増え、以前のよう活気ある町に戻りつつある気がします。レンズをのぞくと、小さな子どもが満面の笑みで楽しそうに走る姿が映り、自然と緊張がほぐれ笑顔になります。幸せを分けられてありがとう。

最近、記事を楽しむにしていると声をかけていただく機会が増えました。

徐々に皆さんに認知していただいているという実感があり、うれしく思っています。

鈴木 雄大

広報担当者になり3年目が終わろうとしています。思い返せばさまざまなことがありました。取材先では皆さんからもらった多くの叱咤激励。心が折れそうになったときも「今回の広報良かったよ」。その言葉で、何度も踏ん張ってこられました。広報を通じて皆さんと過ごした時間はとても貴重で、何にもかえがたい私の財産です。カメラを構えた私を快く迎えて、笑顔を向けてくれた皆さんに本当に感謝しています。

梶山 拓郎

第4回(最終回) ふるさと発見団を開催しました! 2/12(日)

町内4~6年生21名が「地域防災を学ぼう」をテーマにさまざまな活動を行いました。島田消防署川根北出張所では講話、放水体験を交互に行いました。後半の活動では、川根高校生が企画・運営を行いツナ缶ランプ作り、ツナサンド作り、火付け体験、キャンドル作りと盛りだくさんの活動を行い、改めて防災の大切さや火の危険性を学ぶことができました。当日は、中学生もボランティアとして参加し、小中高のつながりを深めました。



団員たちは、この一年で4回の発見団をとおり、町の魅力を発見することができ、また他校の生徒との交流を行うことが出来ました。

令和5年度もふるさと発見団を実施しますので、興味のある方はぜひ応募してください。

トレーニング講習会の開催について 本川根B&G海洋センターからお知らせ

本川根B&G海洋センターには、さまざまなトレーニング機器を用意したトレーニングルームがあり、新規に利用する場合は事前にトレーニング講習会を受ける必要があります。

令和5年度は、毎月第2水曜日に開催を予定していますので、ご希望の方はぜひ受講してください。

- ◆開催予定日【全て午後7時30分から】
令和5年 4月12日(水) 5月10日(水) 6月14日(水) 7月12日(水) 8月9日(水) 9月13日(水) 10月11日(水) 11月8日(水) 12月13日(水)
令和6年 1月10日(水) 2月14日(水) 3月13日(水)
- ◆開催場所
本川根B&G海洋センター
ミーティングルームおよびトレーニングルーム
- ◆持ち物
運動のできる服装、体育館シューズ、(必要であれば)タオル、水筒
- ◆受講料
300円
- ◆参加申し込みについて
各回開催日前日までに電話でお申し込みください。

●各回、午後9時頃の終了予定となります。
●開催予定日は変更になる場合があります。
●通常の講習会以外に3人以上の希望者が集まった場合、講師との日程調整により臨時に講習会を開催できる場合があります。

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎・📠0547-56-1177

茶 小売り全国発送致します
ティーバッグ加工・荒茶仕上げ
火入れ・袋詰め承ります。

株式会社
新坂本園 川根本町上岸110 ☎0547-59-2155

ZOHO 正社員大募集!

求人情報は
こちら!

自社製品の法人営業のお仕事です。
オフィス見学だけでも大歓迎!
お気軽にお問い合わせください。

☎045-319-4611 (代表)
📧jp-recruit@zohocorp.com

ZOOHOO
ゾーホー・ジャパン株式会社 川根本町オフィス

広報かわねほんちよう2022年10月号『この町で働く』に取り上げていただいております。ぜひご参照ください!

子どもたちと地域、共に創る未来
3年間の活動を振り返る
〜新たな思いを胸に〜

地域おこし協力隊

(川根高校魅力化コーディネーター)

伊神^{いがみ}花織^{かおり}さん



今年2月で3年間の任期を終了する予定でしたが、コロナの影響による特例の任期延長となり、1年間の委嘱が決定しました。
今後ともよろしくお願いいたします！

～今までの活動を振り返って～



～ふるさと発見団～
3年前から川高生がボランティアとして
企画・運営を行っています♪

この町に来た当初、地域の方とお話
しする中で、「もっとこうなれば良いの
ではないか」という意見を聞くことが
あり、川根高校に対して関心を持って
いる人が多いという印象を強く受けま
した。

しかし、生徒が地域の方と交流する
機会がコロナによりことごとく中止と
なり、生徒と地域の距離が近づけるチ
ャンスが少なく感じっていました。

そこで、自分が仲介役となり、授業
などの教育活動に地域の方が積極的に
参加いただけるようにしたり、川高生
が地域に出て参加できるイベントや行
事を企画したりすることで、生徒が町
を知り、地域の方と交流できる機会を
作ってきました。

～今後の展望について～

川根高校・川根地域で初めて経験で
きることや時間、出会いを作ることを
意識しています。そのためには、企業
や地域の方やなど、地域のコミュニテ
ィと協働し、さまざまな経験や知識を
持つ人と生徒をつなぎ、生徒自身が外
部の人と交流する中で地域の魅力に気
付くことが大切です。生徒が、将来的
に町外へ出ていったとしても、川根高
校で過ごした3年間の思い出や町の魅
力を、それぞれの場所で伝えていくこ
とで新たなつながりを築き、またこの
町に戻って来れるような仕組みを作っ
ていくことを、次の1年では目標にし
ていきます。

そのために、地域のイベントや行事
を通して、地域の方と生徒が直接交流
するきっかけを作る橋渡しをしていき
たいです。



～ゆる宿 Voketto ゲーム大会～
町内の小学生から大人までみんなで
盛り上がりました♪